

## 令和6年度 第2回江南市上下水道事業経営審議会 議事要旨

会議名	令和6年度 第2回江南市上下水道事業経営審議会
開催日時	令和6年5月20日（月） 午後2時から午後3時15分まで
場 所	江南市役所 2階 大会議室
委 員	出席委員10名 横山 幸司（学識経験者） 尾関 昭（市議会議員） 奥村 真也（学識経験者） 市川 信行（団体代表） 沢田 光功（団体代表） 近藤 正信（団体代表） 古田 みちよ（団体代表） 三輪 陽子（市議会議員） 深尾 俊一（公募市民） 松井 俊樹（公募市民）
事務局	6名 古田（水道部長） 尾関（水道課長） 青山（水道課工務グループリーダー） 小島（水道課配水・維持グループリーダー） 三輪（水道課経営・業務グループリーダー） 滝（水道課経営・業務グループ）
傍聴人数	無し
資 料	・次第 ・答申（案）について ・令和4年度 メーター口径別 実績 前年度比較（参考資料1） ・令和4年度 近隣事業体比較表（参考資料2）

### 1. 開会

事務局	参考資料1、参考資料2について説明
委 員	基幹管路の耐震適合率が低いとのことだが、早急に耐震化が必要なのか。
事務局	阪神・淡路大震災を契機に耐震管の重要性が提起された。市の基幹管路は耐用年数を勘案して、平成29年度から耐震化に着手しているが、他の事

業体と比べて、若干遅れていることは否めないため、今後も計画通り耐震化を進めていく必要がある。

委員 4条収入他会計出資金1,791千円について、過去の予算資料、決算資料では、他会計負担金としてこれを上回る額があったと思うが、間違いはないか。

事務局 4条収入他会計出資金は、水道事業の職員に支給する児童手当に係る一般会計からの繰入額であり、決算書では、補助金に計上される額の一部である。なお、他会計負担金は、下水道事業の工事に伴う水道管を布設替費用の一部や、消火栓設置工事の負担額などがあるため、額が大きい。

## 2. 議題 答申（案）について

事務局 答申（案）について説明

会長 修正点を含めて説明があった。意見等無いか。  
(意見なし)

3. 答申 令和5年11月1日付け5江水第193号で諮問されました、江南水道料金のあり方について、当審議会において慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。  
(会長から市長へ答申書の受け渡し)

## 4. 市長あいさつ

## 5. 閉会

会長 水道行政が厚生労働省から国土交通省に移管され、今後は上下水道一体での取組みが期待されている。

また、水道事業は、県で一本化というのが国の目指す方向であり、一足飛びとはいかないまでも、限りなくそれに近い形になると考えるが、たとえ広域化しても地域毎の健全な経営は必須である。

市が計画的に料金改定を検討し、委員から真摯な議論を頂き、答申ができたことに、会長として感謝申し上げる。